

アンケート設計のポイントと ダイエット商品の質問例

調査目的の明確化

- アンケートで何を知りたいかを明確にする
- 調査結果をどのように活用するのかを事前に決める

対象者の特定

- 調査対象者の属性（年齢、性別、居住地など）を特定する
- 対象者に合わせて質問内容や表現を調整する

質問数と順序の検討

- 質問数は20問前後が目安（お客様から聞き出したいことを優先）
- 簡単な質問から難しい質問へと徐々に移行する
- 回答者への心理的負担を考慮した質問の流れを作る

質問文と選択肢の作成

- 簡潔でわかりやすい質問文を心がける（低学年の子でも理解できるような文章で作成すること）
- 選択肢は回答者が答えやすいものにする
- 誘導的な質問や選択肢は避ける

回答形式の選択

- 単一回答、複数回答、自由記述など目的に合わせて使い分ける
- マトリクス形式で複数の質問をまとめることも可能

実施方法の検討

- オンライン、郵送、対面など目的と対象者に合わせて選択する

事前テストの実施

- 試行的に一部の対象者にアンケートを実施し、問題点を洗い出す（これはかなり重要！いきなり本番ではなくアンケートも小さくテストすること！テスト後に大規模なアンケートを実施）

回答時間の明示、丁寧な依頼文、回答者へのインセンティブ

- アンケートの回答にかかる時間を明示する
- 丁寧な依頼文を作成し、回答者の名前を明記する
- アンケートに回答することで得られる特典や謝礼を用意する

アンケート質問例

